

下肢閉塞性動脈硬化症(ASO)外来

をはじめます

閉塞性動脈硬化症って何？

閉塞性動脈硬化症とは、手足など末梢動脈の血流が悪くなる病気です。糖尿病、高血圧や高コレステロール血症などの疾患が原因となることや、喫煙などの生活習慣が原因となることもあります。閉塞性動脈硬化症を罹患されているかたは、脳卒中、狭心症や心筋梗塞などを併発する確率が高いことが知られております。症状を有する閉塞性動脈硬化症の多くが、足に起こる下肢閉塞性動脈硬化症です。高齢化社会となり下肢閉塞性動脈硬化症は増加することが予想されており、早期発見することは、ますます重要になると考えられています。下肢閉塞性動脈硬化症は軽度の場合は症状がないことも多いですが典型的な症状は間歇性跛行という、歩くと下肢の痛みで歩けなくなり、しばらく休むと改善するものがあります。しかし、いったん症状が出現し、増悪した場合は安静時疼痛や冷感といった症状や、難治性潰瘍や壊疽といった深刻な状況になることがあります。

当院では

循環器内科で下肢閉塞性動脈硬化症を診察しておりますが、このたび、下肢閉塞性動脈硬化症専門外来を開設いたしました。非侵襲的な検査であるABI（足関節上腕血圧比）検査や、下肢動脈エコー検査は基本的に診察日に検査が可能です。診察時には合併する心疾患や高血圧、糖尿病、高コレステロール血症の評価も行うこともあります。また造影CT検査やMRI検査などで動脈硬化の重症度を評価することで、血管造影検査、カテーテル治療（風船治療やステント治療など）や下肢バイパス手術などの外科的手術の適応を専門的に判断していくこととなります。当院ではフットケア外来も備えており、他科とも協力しチーム医療で下肢閉塞性動脈硬化症の治療に取り組んでまいります。

循環器内科 部長
やまじ けんじ
山治 憲司

お問い合わせは循環器内科まで



社会福祉法人 恵賜 大阪府済生会泉尾医療福祉センター

大阪府済生会泉尾病院

〒551-0032 大阪市大正区北村3丁目4番5号

電話：06-6552-0390(地域医療連携室直通)

FAX：06-6552-0560

URL：<http://www.izuo-saiseikai.gr.jp/>

